

平成25年度越谷市自治基本条例推進会議 第5回会議  
ワークショップ結果【B班】

	現況と評価	課題	方策
参加の原則	「行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について」		
	● 審議会等への応募資格の幅を広げた ● 女性の参加の取り組みを行っている	—	—
	「危機管理について」		
	● 危機管理への市民の意識が低い	● 市民の意識を高める必要がある	● 市民一人一人が意識を持つように啓発を行う
	「市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について」		
	● ふれあいミーティングや意見公募への参加が少ない	● 参加や意見数を多くする必要がある	● テーマの設定に工夫が必要
	「地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について」		
● 市民活動支援センターができたことはすばらしい	● 市民活動支援センターの活用が不十分	● 市民活動支援センターが活用されるための工夫が必要	
協働の原則	「危機管理について」		
	● 自治会加入率80%はすばらしい	● 自治会に入っていない人もいる ● 行政と市民活動団体の連携が必要	● 自治会に入っていない人へのフォローが必要 ● 自治会に入っていない人が入会するように働きかける ● 協働の仕組みづくりが必要
	「市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について」		
● 「広報こしがや」は分かりやすい	● 「広報こしがや」の全戸配布の必要性		

	「地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について」		
	●コミュニティ推進協議会の組織・活動は充実している	●コミュニティ推進協議会の活動内容等を、一般の人が知らない、よく分かっていない	●コミュニティ推進協議会の活動内容等を、広報活動をして広める
情報共有の原則	「行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について」「危機管理について」「財政運営について」「市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について」		
	●情報は公開されているが、求めている情報を見つけづらい ●「広報こしがや」は、とてもよい情報源である	●ホームページ、ツイッター等で情報発信していることの周知を図る ●ホームページ等の情報の検索方法を分かりやすくする	●情報公開の仕方をより分かりやすくする工夫が必要 ●市民が興味を持つような情報の提供を行う
	「地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について」		
	●越谷市内には市民活動団体が多数ある	●市民活動団体の情報を把握しきれていない	●市民活動団体の調査をする
市政運営の原則	「行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について」		
	●内部評価、外部評価の両方が行われている	●市の取り組みについて、市民への情報発信がどれほどあり、どれほどの情報が伝わっているか	●広報こしがや、インターネット等を活用して、より分かりやすく情報を発信する
	「危機管理について」		
	●自治会等、共助のための組織がある ●越谷市として、市民を守っていくための枠組みはできている	●共助の組織に属していない市民へのフォローが必要	●自治会の避難者名簿の作成 ●自治会内での共助意識を高める
	「財政運営について」		
●自主財源が確保されている	●高齢化にともない税収が少なくなるため、財源の確保が必要	●財源の確保について、具体的・長期的なプランを立てる	

「市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について」		
●官民協働での市民ガイドブックの発行は良い取り組み	—	—
「地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について」		
●市民活動支援センターができたことはすばらしい	●市民活動支援センターの活用が不十分	●市民活動支援センターの運営委員会を作る